



2018-2019年度

クラブ運営方針「クラブの新たな時代に向けて」

広島北ロータリークラブ週報



Vol. 1561
2018年9月20日号

設立 1969年4月24日
承認 1969年6月28日

■会長 三保 二郎
■幹事 塩本 能尚

事務局 広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島 6F
例会 毎週木曜日 12:30 会場 ホテルグランヴィア広島

E-mail hncr@world.ocn.ne.jp URL http://www.hncr.jp/

■本日の例会 2018年9月20日(木) 第2371回

ロータリーソング 「R-O-T-A-R-Y」

来客紹介 親睦委員会

京都伏見RC紹介

第30回姉妹クラブ友好提携継続調印式

会長挨拶 広島北RC会長 三保二郎
" 京都伏見RC会長 人見康裕 様

連続出席表彰

幹事報告

委員会・同好会報告

ニコニコ箱 ニコニコ委員会

卓話時間

『世界はビールで出来ている』

(株)重富酒店 代表取締役 重富 寛 氏

できました。
昨日、広島にお越しになられ、本日の例会にご出席頂きました。横浜緑RCの皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。



京都伏見ロータリークラブの皆様

会長	人見康裕 様	副会長	青木義照 様
幹事	永井 剛 様	友好委員長	原 裕二 様
浅野 雄祐 様	藤井真由美 様	平田 敏 様	
一瀬 倫 様	木村 元彦 様	北倉 功壹 様	
杭迫 柏樹 様	前田 和江 様	松原 一郎 様	
三上 敦 様	森本 季伸 様	中井里映子 様	
荻原 卓司 様	大田 勝 様	副田 晃彦 様	
鈴木 治一 様	玉井 公詞 様	田沢 直 様	
植本 宏志 様	渡邊 忠司 様		

ようこそお越しくださいました。



前回例報告 2018年9月13日(木) 第2370回

ロータリーソング 「われらの生業」

来客紹介 親睦委員会

横浜緑RC様のご紹介・支援金贈呈式

会長時間

幹事報告

委員会・同好会報告

ニコニコ箱の時間 ニコニコ委員会

卓話時間

『血液でわかるがん検査』

広島医師会臨床検査センター 技師長 榎本 健 氏



横浜緑RC 井上会長からご挨拶を頂戴しました。

横浜緑RCの皆様、遠いところようこそお越しくださいました。ありがとうございました。

会長時間 会長 三保 二郎

今日は横浜緑RCより井上幸治会長、河原裕典パスト会長、露木健造パスト会長、下中英輝パスト会長、井藤昭宏パスト会長、小泉豊会長以外の皆様にござわざ横浜よりこの度の豪雨災害への支援金をお持ちいただきました。井上会長は横浜緑RCの例会で「広島北RCが積極的に支援を募っていましたので私たちの思いをこちらのクラブに託すことにいたしました。」とクラブの会員の方々に言われていました。

広島は豪雨災害後、関西を襲った台風、その後起こった北海道の大地震と私たち日本のロータリアンが何か手を差し伸べなければならない事が山積しております。その様な中でわざわざ広島にまでお越しいただきました。

私たちは、その横浜緑RCの会員の皆様の善意に応えられる様な支援活動をしなれないと思います。

平成30年豪雨災害支援金 受領式

7月に起こった豪雨災害の支援活動のために、当クラブがホームページやフェイスブックを通じて全国のロータリークラブ、ロータリアンに支援金の協力を呼びかけたところ、たくさんのロータリークラブから支援金を頂戴しました。本日、例会にお越しの横浜緑RCの井上会長様からもお電話を頂戴し、支援金を例会にご持参いただけるというとてもうれしい申し出をいた

これまでの被災者への支援、そしてこれから復興へ向けての支援を積極的に行わなければならないと考えております。

今回、わざわざ広島まで支援金をお持ちいただいた横浜緑RCの皆さんに感謝の意を伝えると共に多くの方々から支援金をお送りいただき本当にありがとうございました。



幹事報告

幹事 塩本 能尚

《理事会報告》

- *ガバナーからの依頼で北海道胆振地震災害に対する義捐金として一人1,000円を10月の会費で徴収いたします。
 - *9月23日(日)サニーピア・デイキャンプ実施
 - *台湾原住民米枝村 水資源改善計画について
 - *米山月間に因んだ100万ドルの食事実施
 - *雁木クリスマス&水辺ジャズ「雁木キャンドル」スポンサーについて
 - *広島国際映画祭2018後援名義使用依頼について
 - *創立50周年記念チャリティゴルフ大会について 等
- 《BOX配布物》
- *ロータリーの友誌
 - *創立50周年記念チャリティゴルフ大会案内

委員会報告

社会奉仕委員会 榎本委員長

- *サニーピアデイキャンプのご案内
 - *キャンプにご参加いただける方は例会終了後、説明をさせていただきますので、お集まりください。
- 創立50周年実行委員会 合田副実行委員長
- *11月18日に創立50周年記念チャリティゴルフ大会を実施します。ご案内をボックスにお配りしていますので、是非、ご参加ください。また、大会賞品の協賛もお願いさせて頂いておりますので、こちらへのご協力もお願いいたします。
- 会報IT委員会 深川会員
- *ロータリーの友誌9月号ご紹介

ニコニコ箱の時間

ニコニコ委員会

★自主申告

- 三保会員・久保(豊)会員・塩本会員・小林(直)会員・竹内会員・堤会員 横浜緑RCの皆様、今日は広島北RCの豪雨災害支援活動の為に、支援金を託して頂き、ありがとうございます。また、榎本健さま、本日の卓話、大変興味深く楽しみにしていました。どうぞ宜しくお願いします。
- 土井会員 横浜緑RCの皆様ようこそお出で下さいました。
- 上河内会員 先週、「ホーム例会100%への思い」ということで話をすることになっていましたが、時間がなくなり発表が出来ませんでした。その内容を週報に載せてもらいました、たいしたことは書いてないので、読みたい人だけ読んでください。
- 中川良浩会員 上河内さん、先週は大切なスピーチの時間を私が使ってしまう大変申し訳ございませんでした。週報、心して読ませて頂きます。

皆さん、メール出室は決して面倒くさくないので、是非使ってください。

池上会員 9月に33回目の結婚記念日を迎えます。9月11日に行われたカーブ対DeNA戦で私ども夫婦と息子夫婦の観戦している姿を大画面に映していただいたのが、良い記念となりました。これからもお互いに健康に気をつけ、がんばってまいります。

畑会員 先ほど、妻から「北RCからステキな花が届いたよ」と連絡がありました。どうもありがとうございました。

竹内会員 今週、急に花が届きました。妻の誕生日を忘れていたので、大変助かりました。

樹野会員 先日は妻の誕生日に素敵なお花を頂き、誠にありがとうございました。毎年、大変喜んでおります。

菊地会員 先日は妻の誕生日に素敵なお花を届けていただき、誠にありがとうございました。福岡に居る妻から感謝の電話がありました。

本田会員 前回例会では、誕生日のお祝いをして頂き誠に有難うございます。これまで以上にパワフルで積極的な一年としたいと思っております。

浦会員 早退させていただきます。

《職業ニコニコ》

小林(直)会員 先日、日経MJにも『みっちゃん総本店』フランチャイズの記事を掲載して頂きました。たくさんの方々にも励ましの言葉をかけて頂き、少々緊張しております。

当日計 18,000円

累計 638,000円

★=10,000円 ☆=5,000円 ◆=3,000円 ◇=2,000円

卓話時間

がん予防推進委員会担当
『血液でわかるがん検査』



広島医師会臨床検査センター
技師長 榎本 健氏

今日のタイトルは「血液でわかるがん検査」とありますが、当然のことながら血液でがんが確定するとか、そういった意味ではなくて、あくまでもスクリーニング検査

的に、予防とかの観点が大い意味合いの検査ということを、まずご理解いただきたいと思います。

まずは癌についてということでお話しさせていただきます。

当然、誰でも癌になる可能性というのはあるわけですが、日本人でいくと、男性であれば3人に2人、女性であれば2人に1人ぐらいが、生涯にわたって癌を発症するような割合、今現在なっているといわれています。なので、今まで全く元気だったのに突然に癌が見つかるということも、よくあることではあります。

どうして癌になるのかということですが、ものすごく簡単に申しますと、私たちが生きていって細胞はどんどん分裂していき、新しい細胞に置き換わっていき、ほとんどはうまくコピーされて正常な細胞に生まれ変わっていくのですが、中にはコピーを間違えてしまって、ちょっと違うものができてしまうことがあります。それが、癌のもとになっていくことになって、突然変異を起こしてしまった細胞が、稀ではありますが死なずにそのまま分裂を繰り返していき、どんどん大きくなってしまっていて、それが、癌になっていくこととなります。

コピーミスをする要因として挙げられるのが、大きいものは、やはり、たばこか、そういったものになります。要は細胞に傷がつくことによって、こうやってコピーミスが生まれてくるということになります。

そのコピーミスですが、これは誰も毎日少なからずありまして、だいたい1日に5,000個ぐらい、がん細胞のもとになるコピーミスの細胞ができています。ただ、この5,000個、毎日できていいますが、私たちの正常な免疫とかによって、これが削除されていっています。なので、この中で正常な免疫とかの機能が、なんらかの原因で働かなくなつた

りしたときに、この5,000個が生き残って、そのままちょっとずつ増殖していき、最終的に癌になってしまうということになります。

癌が見つかるまでにかかる時間としていわれているのが、癌によって違うとは思いますが、だいたい10年から20年。さっきの小さいのが、ちょっとずつ増えていき、10年から20年といわれています。

その間って、当然、ごく初期だと、なかなか見つけにくいのですけれども、中に見つけて、さらに治療するというようになったときに、当然タイミングがあって、定期的な癌検診を受けられるような状況のときに見つけることができれば、一番いいということになります。

あと、癌の治癒率ですけれども、今いわれているのが、全体の癌で見れば、癌の6割が、だいたい治っています。その中で、もし早期の段階で見つけられたならば、ほとんどの癌が9割以上で完治すると、今いわれております。

癌になる可能性は誰にでもあるということと、日本人の死亡の3人に1人が、癌で亡くなっているということと、あと先ほどの初期でありましたように、見つけて治しやすいタイミングがあるということ。やはり初期の検診とかが重要だということです。早期で発見されれば、先ほど言いましたように、治る可能性が非常に高くなるということです。

それを踏まえまして、まず昔からよくある腫瘍マーカーというのが、どんなものなのか、お話しします。腫瘍マーカーというのは名前のとおり、癌ができたときにマーカーになるので、検査をして、この値が上がれば、癌になっている可能性が高いとか、そういったので見られるものになります。血液検査でこれを見ることになります。癌ができると、癌に特有の特殊なタンパクが作られるので、そのものが上がってくるので、もしかしたら癌ができていないのではないかということが、推測できるということになります。

かなり癌が大きくなると、なかなか血中で上がってこないで、多くの腫瘍マーカーは早期で発見するとか、そういった検診的な意味合いというのは、あまり高くはなくて、癌になったときに治療して、その治療効果を見たりするときに使われたりとかすることが多いと思います。

今日ご紹介したいのが「アミノインデックスがんリスクスクリーニング検査」、略したら AICS というものですけれども、この検査は、検診の検査ではあるんですけれども、ここ2～3年ぐらい、結構、検診として取り入れられているのが、どんどん増えていっている項目になっています。あと企業様とかでも、職員の検診とかで取り入れたりするところが増えてきています。この AICS というのは、開発元が「味の素(株)」が開発したのになります。

この AICS というのが、今まであった血液検査のようなものと全く原理的にも違ってまして、人はアミノ酸からできているのですが、そのバランスが正常な方ではある程度決まっています。癌ができることによってアミノ酸のバランスが変わってくるので、そのバランスを見て、癌の可能性を見ていくような検査になっています。

私たちの体が約20%はタンパク質でできているということ。このタンパク質を、もうちょっと細かくすると20種類のアミノ酸でできているということです。その20種類のアミノ酸のバランスを見るというのが、今回の検査ということになります。

このアミノ酸というのがタンパク質のものと原料となっているのですが、タンパク質というのは当然ながら筋肉などの体を作ったりとか、栄養になったり血液になったり、免疫などの体を守ったりとか、そういったものに生まれ変わる、非常に人間にとって大切な物質となります。

AICS はリスクスクリーニング検査なので、検診に行くことをお勧めするための前段階の検査みたいなものになります。

項目としては、男性の場合は5種類あって、胃癌と肺癌と大腸癌と膵臓癌と前立腺癌について、リスクを調べる検査になります。女性になりますと6種類になって、胃癌、肺癌、大腸癌、膵臓癌までは男性と一緒にですが、男性の前立腺癌の代わりに乳癌、子宮癌・卵巣癌というのが入ってくるということになります。子宮癌と卵巣癌については、一つと数えて6種類ということになっています。

癌を見つける確定診断検査ではなくて、癌である可能性を調べる検査、いわゆるスクリーニング検査ということでご使用いただくということに

なります。

1回採血をしていただいて、それで先ほど言いました男性5種類、女性6種類の、複数の癌のリスクが同時に検査できるということになります。検査前の注意事項も簡単ですが、実際の採血も簡単で、普通に5ml採血していただいたら、それで検査が普通にできるし、あと採った採血も例えば凍結とか特殊なことをする必要がなくて、普通の室温等で大丈夫だということです。以上になります。

ありがとうございました。

■出席報告 出席委員会

2018年9月13日(木) 会員数 97名
出席 81名 欠席 16名
来賓 1名 来客 8名
8月30日例会 修正後出席率 100%
8月平均出席率 100%

■来客紹介 親睦委員会

榎本 健 様(卓話者)
井上 幸治 様(横浜緑)
河原 裕典 様(横浜緑)
露木 健造 様(横浜緑)
下中 英輝 様(横浜緑)
井藤 昭宏 様(横浜緑)
小泉 豊 様(横浜緑)
林 一徳 様(下関西)
池田 晃治 様(広島東)

■次回例会案内 2018年10月4日(木)12:30～

会場 ホテルグランヴィア広島4F悠久の間
卓話 『誕生月会員スピーチ』
『My Rotary の活用方法について』
会報IT委員会 委員長 上田 修史 会員
食事 幕の内

※次週9月27日(木)例会は「休会」です。

お知らせ

『プレス しあわせの呼吸』

映画「プレス しあわせの呼吸」が9月7日から全国の劇場で公開されます。(広島での上映は広島サロンシネマにおいて10月12日(金)からとなります。)

この映画は、1950年代にアフリカでポリオに感染した父親のロビン・カウエンディッシュとその妻ダイアナの激動の半生を、息子であるジョナサン・カウエンディッシュが自ら映画化した感動作です。

ロビンは、首から下が全身麻痺になり、人工呼吸器なしでは自力で息をすることができず、余命数カ月を宣告されました。

しかし、彼は、笑顔とユーモアを絶やさず、外の世界へと飛び出していきます。なぜ、彼は「世界一幸せ」だと胸を張れたのか？ポジティブかつエネルギーに人生を謳歌したロビンと、彼に無償の愛を注ぎ込んだ妻のダイアナ、支え続けた兄弟や友人たちとの絆が、感動的に描かれています。

この映画の公開に向けて、国際ローター(RI)が協力し、本作の公式ウェブサイト(<http://breath-movie.jp/>)、ポスター、チラシ、映画本編のオープニングクレジットにRIとEND POLIO NOWのロゴが入っています。



ロータリーの友編集部より